



鳥取 YEG 通信



TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

発行: 令和6年3月15日
鳥取商工会議所青年部
広報ブランディング委員会

鳥取商工会議所青年部通信

3





研修会



ボウリング交流会



ボウリング大会



懇親会

新入会員研修
ボウリング大会・懇親会

令和6年2月9日、鳥取スターボウルコンパルムにて令和5年度後期新入会員研修会を開催しました。YEGという組織への理解と絆を育むことを目的とした本事業、沢山の新入会員の皆さんが参加されました。研修会ではまず荒田監事による商工会議所の歴史、YEGについて、鳥取YEGのこれまでの取り組み等を熱く熱く講義いただきました。続いて田村専務理事による、YEG会員必須のグループウェアであるエンジニアリングの操作方法についての説明がされました。私自身は運営側でしたが改めて講義の内容を聞き、YEG会員として身が引き締まる思いでした。新入会員の皆さんにおかれましても組織への理解を深めていただけたかと思えます。

前期新入会員研修会では研修会後にYEG交流会を開催し交流を深めました。今回はより楽しくエキサイティングに交流すべく、鳥取スターボウルにてボウリング大会を開催しました。チーム戦として別でアベレージを競いました。ストライク、スペアが出る度に発生する笑顔とハイタッチが楽しさを物語っており、会員同士の絆もより深まったと感じました。

新入会員の皆さんが今後のYEG活動で楽しく活躍されることを楽しみにしています！

会員増強委員会 副委員長 永美祐輔

令和6年2月9日、鳥取スターボウルコンパルムにて令和5年度後期新入会員研修会を開催しました。YEGという組織への理解と絆を育むことを目的とした本事業、沢山の新入会員の皆さんが参加されました。研修会ではまず荒田監事による商工会議所の歴史、YEGについて、鳥取YEGのこれまでの取り組み等を熱く熱く講義いただきました。続いて田村専務理事による、YEG会員必須のグループウェアであるエンジニアリングの操作方法についての説明がされました。私自身は運営側でしたが改めて講義の内容を聞き、YEG会員として身が引き締まる思いでした。新入会員の皆さんにおかれましても組織への理解を深めていただけたかと思えます。

鳥取県商工会議所青年部連合会
レクリエーション開催

令和6年2月17日(土)に鳥取県商工会議所青年部連合会のレクリエーションを鳥取市で開催しました。レクリエーションでは米子YEG、倉吉YEG、鳥取YEGから総勢60名ほどが集まり、ボウリングや懇親会を楽しみました。ボウリングでは20年ぶりの方、10年ぶりの方、つい最近された方など様々でしたが、4名ずつに分かれた各レーンはどこも盛り上がり、楽しそうな声で溢れていました。懇親会では各単会の会長、そして次年度会長にご挨拶いただき、その後、ボウリングの表彰式を行いました。今回は、成績上位の方だけでなく、飛び賞を準備し、皆さんが賞品を獲得する機会を作りましたので、皆さん発表の際にはドキドキされたのではないかと思います。最後は、今年度卒業される方々からメッセージをいただき、盛り上がりは最高潮の中、お開きとなりました。米子市における中国ブロック大会開催も近づいており、今後も鳥取県内の3単会が助け合いながら交流し、ともに鳥取県を盛り上げるよう精進してまいります。

まちなか活性化委員会 委員長 中崎雄一

R5.10~
 R6.2
入会会員
(7名)



西垣 健太 君
 (にしがきけんた)
 事業所名 三光(株)鳥取支店
 所属委員会 鳥取お城委員会



松田 友佑 君
 (まつだ ゆうすけ)
 事業所名 (株)サンテック
 所属委員会 総務委員会



池内 千絵 君
 (いけうち ちえ)
 事業所名 LOTUS
 所属委員会 会員交流委員会



中澤 ひとみ 君
 (なかざわひとみ)
 事業所名 なごみサロンhitoe
 所属委員会 鳥取お城委員会



遠藤 一博 君
 (えんどうかずひろ)
 事業所名 (株)原田建設
 所属委員会 まちなか活性化委員会



上田 良太 君
 (うえだりょうた)
 事業所名 (株)メイショウ
 所属委員会 鳥取お城委員会



西尾 篤人 君
 (にしおあつと)
 事業所名 (株)ASAGI
 所属委員会 政策提言委員会

令和5年度
会長あいさつ

3月に入り真冬の寒さも少しずつ和らぎ、春の足音が感じられる季節となりました。今年度は3月5日から「啓蟄」で、春分までの期間がこう呼ばれており、大地が暖まり冬眠をしていた虫たちが春の訪れを感じて巣穴から出てくるころと聞いています。

しかし「凍て返る」とか「寒の戻り」と言われるように、一時的に寒くなることも多々ありますので気温の変化にご注意ください。

さて、2月9日に後期の新入会員研修会が会員交流委員会担当で行われました。荒田監事、田村専務理事に講師をしていただきYEGの歴史、活動内容、YEGのグループウェアの使い方などの講習を行いました。地域の商工業発展による地域の活性化や経営環境の向上、そして仲間づくりによって自己の成長や交流から生まれる気づき、若手経営者だからこそ見える地域の課題を県や市に政策提言することなど、YEGが目指す姿を伝えることができました。新入会員の皆様には今後の活躍に期待したいと思います。

2月14日には2月例会が行われ今年度の年間活動報告例会を開催いたしました。今回新たな取り組みとして、各委員会の活動をより魅力的に伝えるプレゼンテーション能力を競うプレゼンコンペを実施し、参加者の投稿がリアルタイムで共有できるアプリを使用し採点をしました。各委員会6分間の持ち時間のなか、漫才形式のプレゼンあり、鳥取32万石お

城まつり時代行列の奴に扮したメンバーが登場の登場ありと、あらゆる趣向を取り入れたプレゼンに会場大盛り上がりした場面もありました。どのプレゼンも、各委員会が一年間必死で取り組んだ事業に対する想いを会員全体で共有することで次年度へ繋がる例会となりました。

2月21日には因幡千本桜「桜の園」植樹事業を行いました。今年度は、芝桜230株、ジンダイアケボノザクラ6本、そして創立45周年記念植樹としてシダレザクラ1本をヤマタススポーツパークの園に植樹いたしました。1985年から「後世に残る市民の共有財産」としてどこにも負けない桜の一大名所を作りたい」との想いで植樹事業が開始され長きに渡り当会の事業として諸先輩方が継続されてこられた事業です。どうしても老朽化等により年間数本ずつ減ってしまっていますので、1000本を保つため植樹を継続し、そしてより多くの皆様に愛される場所になればと考えます。

3月13日には卒業例会、また3月15日からのYEG全国大会加賀能登の国いしかわ小松大会では昨年10月に行った高校生ビジネスプランコンテストがYEG大賞にノミネートされています。また3月末には、政策提言書を行います。また3月末は、私の任期も3月末日となります。最後まで全力を尽くしていきます。

今年度一年間にわたり微力ではありましたが鳥取YEG会長職を拝命したことを心より嬉しく思います。時には叱咤激励され時にはともに喜びを分かち合える仲間がいたからこそ創立45周年の節目の年を乗り越えることが出来たと感じます。

50周年にむけての「LIVING OVER PRIDE」(リビング・プライド)鳥取愛と誇りを胸に日本唯一の脈打つ「鳥取」は未だ道半ばではございますが、しっかりと次年度に引き継ぎ会員一丸となり実現に向けて行動していく所存でございます。最後に今年度の事業にご協力いただきました関係各位の皆様、そして会員の皆様には心からの感謝を申し上げ私の挨拶と代えさせていただきます。



委員会発表の様子



委員会集合写真

2月広報ブランディング委員会担当例会開催

今回は各委員会の年間報告を「委員会対抗プレゼンバトル」という形で開催を企画運営しました。また、次回改善に活かすためのアンケート実施を兼ねたのアンケートフォームの出欠登録を行なうという二つの新たな試みを実施しました。

各委員会の年間報告は、各委員会活動をYEG会員全体で把握することで、各活動への理解や協力関係を築きやすくなり、次年度委員会活動への活動内容の引継ぎとしても有用なため、年間を総括した委員会報告を例年通り実施の計画でした。今年度の2月例会は出席率が低かったため、参加したくなる面白い例会にしようと思案しました。改善点はたくさん見つけましたが、出席率は高く、各委員会が工夫を凝らした今までにない楽しいプレゼンバトルの例会になったと思います。当委員会が1番奇抜と思いきや、他委員会も奴隷の衣装や葬儀コントと、ハイクオリティなプレゼンで委員会対抗効果を感じました。アンケートは今年度の例会で実施しなかったのが勿体ないと思えるくらい次回改善に役立つ情報満載でした。次回改善への具体的なことや、各委員会の発表が楽しかった等、多くのご意見を頂きました。

広報ブランディング委員会 委員長 太田哲平